

職探しの記録



週の終わり： ___ / ___ / ___
(日曜日の日付を記入)

名字: _____ 名前: _____ NYS ID#: NY _____ または SS No: XXX-XX- _____
(アポイントメントレターの上部に記載) (下 4 桁のみ)

このフォームはあなたの仕事検索履歴を記録するために使用されます。説明は裏面に記載しております。このフォームの代わりに JobZone ウェブサイトの仕事探しの記録を使用することもできます。週ごとの失業保険料をオンラインでリクエストした際、JobZone 仕事探しリンクをクリックするだけです。毎週少なくとも 3 件の仕事検索をしなければなりません。下記の表は、少なくとも 3 件のエントリをした、または JobZone で毎週 3 件のアクティビティを記録していることを示しています。

仕事/雇用主に連絡する： 上記の週に応募した仕事、参加した面接、連絡した企業/雇用主をリストアップしてください。可能な限りすべての項目をすべて入力してください。必要であれば、添付書類を使用してください。

連絡日	応募した役職	企業名/雇用主名	連絡をとった人の名前と役職 (分かれれば)	連絡手段 (対面、電話、ファックス、メール、ホームページなど)	記載されている連絡方法に関する連絡先 (住所、電話番号、メールアドレス、ホームページ/URL、ファックス番号)	連絡の結果 (分かれれば) (面接、連絡待ち、不合格)
___ / ___ / ___						
___ / ___ / ___						
___ / ___ / ___						
___ / ___ / ___						
___ / ___ / ___						

他の職探し活動について：仕事/雇用主に連絡する以外に職探しのためにしたことを記載してください。推奨する活動について裏面に記載しています。

活動の日付	活動を実行した日
___ / ___ / ___	
___ / ___ / ___	
___ / ___ / ___	
___ / ___ / ___	
___ / ___ / ___	

仕事探しの記録についての説明

失業保険の給付を請求している間、積極的に仕事を探す必要があります。給付金を請求する週ごとに仕事探しの記録を保管し、ニューヨーク州労働局から要請があった場合、その記録のコピーを提出できるように準備しておく必要があります。記載されている連絡先と記載内容の確認も行います。求職活動について故意に虚偽の陳述をした場合、それは詐欺とみなされ、失業保険の給付を拒否することができることになっています。

労働省から承認された仕事探しの計画がある場合を除き、毎週少なくとも **3** 件の職探しをする必要があります。* それ以上することも推奨されています。

他の仕事検索活動について：仕事検索の活動は、これらに限定されるものではありません。

- (1) 地域のキャリアセンターまたは労働局が提供するバーチャルキャリアセンタープラットフォームで利用できる雇用リソースを利用する。例：
 - I) キャリアセンターアドバイザーとの面談
 - II) キャリアセンターのスタッフから、特定の業界や地域で募集されている仕事について情報を取得する
 - III) 仕事をいつけるために適した資格を取得する
 - IV) 研修会に参加する
 - V) キャリアセンターから仕事の紹介やマッチングを受け、雇用主へのフォローアップを行う。
- (2) 雇用主または元雇用主に履歴書を提出する。
- (3) 就職活動セミナー、キャリアネットワーキングミーティング、ジョブフェア、または就職関連のワークショップに参加し、就職活動のスキルを向上させるための研修を受ける。
- (4) 雇用主と面接する。
- (5) 公的または民間雇用主に関する登録、応募、または仕事に関する試験や採用前試験を受ける。公務員試験も含まれます。
- (6) 民間の職業紹介所、職業紹介サービス、組合、学校・大学・専門機関の職業紹介所への登録およびフォローアップ。
- (7) 電話、企業名簿、インターネット、ソーシャルメディア、オンラインジョブマッチングシステムを使用して、仕事の検索、リードの獲得、紹介の依頼、面接の予約を行う。
- (8) その他の就職に役立つ活動。

1年間は仕事検索記録のコピーを保管してください。要請がない限り、職探しの記録を労働局に送付しないでください。フォームは、最寄りのニューヨーク州キャリアセンター、オンライン www.labor.ny.gov、または受給者ハンドブックで入手できます。職探しの記録はオンライン www.jobzone.ny.gov でも記録できます。

労働局*から承認された仕事検索計画をお持ちの方は、計画で合意されたことを実行し、その活動を職探しの記録に記録する必要があります。職探し計画で求められていることを行っているかどうかを確認するために、職探しの記録の確認を行います。